



ハーネスジュニアFIXネクスト

Harness Junior FIX Next

取扱説明書/保証書

ご使用になる前に、必ずこの「取扱説明書」を読んでいただき、十分にご理解された上で、記載の内容に従って正しく取り付けてご使用ください。



R129/03



「取り付け方」等は
動画でもご紹介しています。



本装置は、身長76~150cmまでのお子様用です。

※本書に使用しているイラストは、取り付け方や使い方をわかりやすくするため、実際とは多少異なる場合があります。

目次

●ご使用になる前に	本装置について	2
	ご利用にあたって	2
●各部の名称		3
●本装置の使い方		5
●取り付けできる座席	取り付けできない座席	7
●使用できるシートベルト	(ジュニアシートモード使用時)	9
●使用できないシートベルト	(ジュニアシートモード使用時)	10
●安全にご使用いただくために		11
●組み立て方		15
●各部の使い方	バックル・タンク	16
	肩ベルト	17
	ヘッドサポート	18
	ISOFIX	19
	トップテザー	20
	インナークッション	20
●チャイルドシートモード	取り付ける前に	21
	ISOFIXコネクタの取り付け/取り外し	22
	トップテザーの取り付け/取り外し	24
	お子様を乗せる前に	25
	お子様の乗せ方/降ろし方	26
●ジュニアシートモード	取り付ける前に	28
	本装置を車両に取り付ける	30
	お子様の乗せ方/降ろし方	31
	使用時の確認	33
●お手入れのしかた	カバー類の取り外し方	34
	カバー類の取り付け方	36
	カバー・パッド・クッション/本体・ベルト・バックル等	38
●困ったときには		39
●保証規定/保証書		42

【梱包内容】

ご使用の前に、各部品がそろっていることをご確認ください。



ISOFIXガイドキャップ(2個)



本書



本装置

〈サイズ〉約W450×D450×H600~820mm
〈重量〉7.2kg

ご使用になる前に

本装置について

本装置は、安全基準(UN ECE R129/03)*1に適合しており、身長が76～150cmまでのお子様を対象とした、R129(i-Size)改良型年少者用補助乗車装置です。

*1)UN ECE R129は、従来の安全基準「UN ECE R44/04」適合のチャイルドシートと比べ、より安全性を高めるために推進された新しい安全基準です。
●新基準UN ECE R129の詳細については、弊社HP(QRコード→)をご覧ください。

本装置は、身長が76～105cm(生後15か月～4歳頃)まではチャイルドシートモードとして、身長が100～150cm(3～11歳頃)まではジュニアシートモードとしてご使用いただけます。

ISOFIX取付金具とトップテザーアンカー*2が装備されていれば、本装置は装着できますが、装備されていても車種によっては適合しない場合がありますので、必ず車両の「車種別適合表」・「取扱説明書」をご確認ください。

*2)トップテザーは、ジュニアシートモードでは使用しません。

●車両の「取扱説明書」において「i-Size」に対応すると表記されていない場合でも、取り付け可能な場合がありますので、「車種適合表」を参照してください。



〈中古品のご使用について〉

前の使用者の使用履歴や使用状況が不明な場合は、ご使用をお控えください。特にベルトや部品にキズやひび割れ等の損傷がある場合は、事故等により強い衝撃を受けたおそれがありますので決して使用しないでください。

ご不明な点は、お買い求めになった販売店または弊社「お客様相談窓口」まで、お問い合わせください。

ご利用にあたって

●本書を読んでいただくためのポイントマークについて…

下記のポイントマークは安全に関する内容ですので、必ず守っていただき本装置をご使用ください。

警告

事故につながったり、生命の危険、重大な傷害のおそれがあることを記載しています。

注意

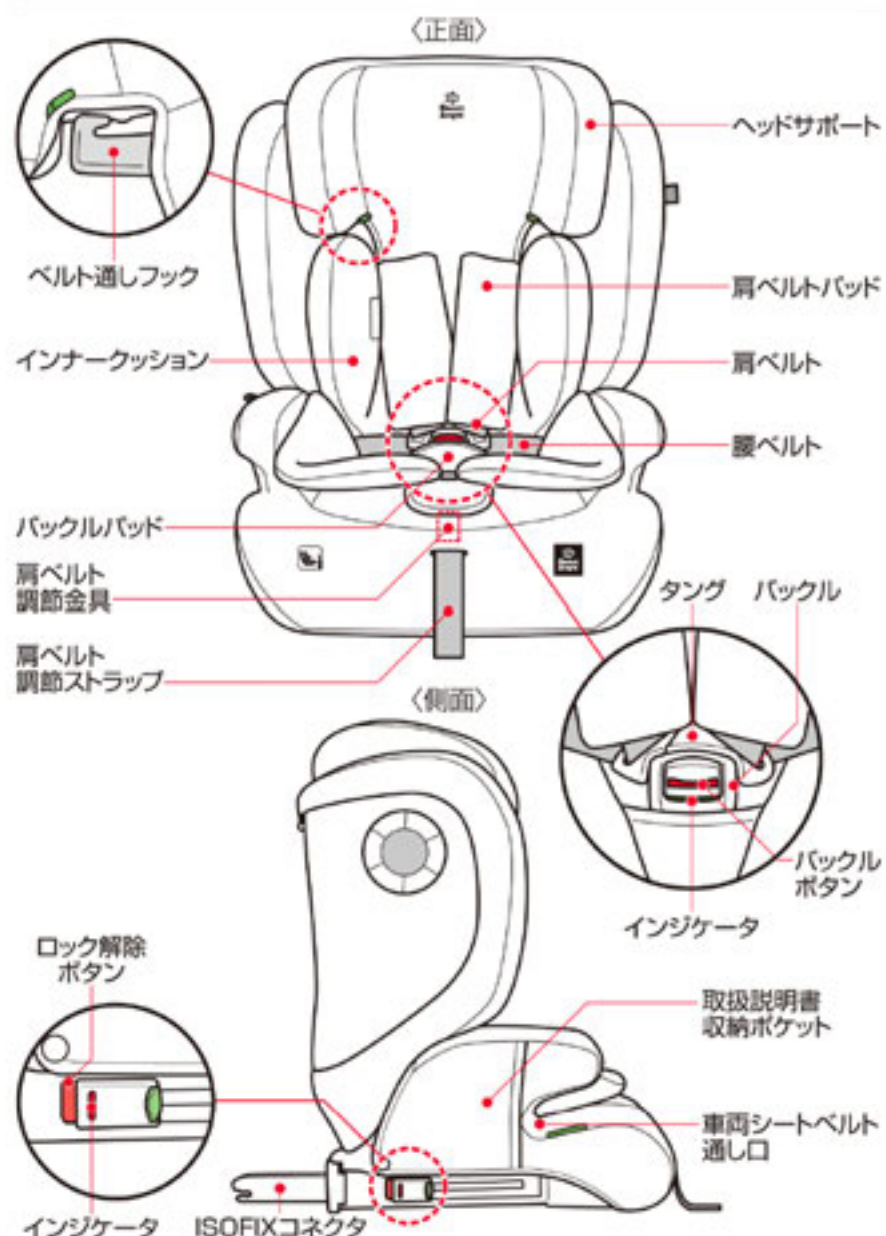
安全のため、ご注意ください。記載しています。

補足

より安全・快適にご使用いただく上で、知っていただきたいことを記載しています。

X 図に表示している行為の禁止を示しています。

各部の名称



ジュニアシートモード

身長100cm～150cm

- 年齢の目安… 3歳頃～11歳頃
- 体重の目安… 約15～36kg

肩・腰ベルト
バックル、パッド
インナークッ
ション等を
取り外して
使用します。



ISOFIXコネクタで取り付け、
車両の**3点式シートベルト**でお子様を拘束します。

ISOFIX取付金具の付いていない座席には、3点式シートベルトのみ
でも使用できます。ただし助手席には使用しないでください。



上記の条件を満たさないお子様には、絶対に
使用しないでください。
また、助手席には絶対に使用しないでください。

取り付けできる座席

ISOFIX取付金具とテザーアンカーが装備されている座席。車両の「取扱説明書」にi-Size適合、ISOFIX対応の表記や下記の表示マークがある座席。

※ISOFIX型チャイルドシートの取り付けを認可された座席に取り付けることができますが、ISOFIX取付金具を装備したすべての座席に取り付けられるものではありません。

●ご不明な場合は車両の「取扱説明書」をご確認いただくか、車両をご購入された販売店にお問い合わせください。

表示マーク

ISOFIX



ISOFIX対応マーク



i-Size適合マーク



テザーアンカーの
位置を示すマーク

※車両によっては付いて
ないものもあります。

本装置の上部をテザーアンカーに固定して、衝突時の安全
性を高めます。 ※ジュニアシートモードでは、トップテザーは使用しません。



補足

ISOFIX取付金具は、通常2列目の
左右座席に装備されています。
ISOFIX取付金具が座席に隠れて
見えない場合があります。

補足

テザーアンカーは、車両に
より設置位置が異なります。
車両の「取扱説明書」を参
照してください。

本装置のISOFIXサイズ等級は下記になります。車両の「取扱説明書」または車両をご購入された販売店で対応状況をご確認ください。

●前向きで使用

サイズ等級	B1	
固定具	ISO/F2X	ISO/B2

●本装置を取り付けできる車種

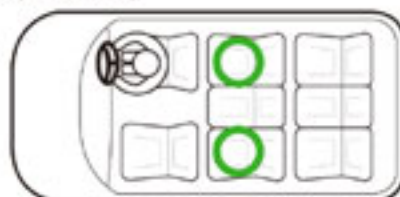
〈軽乗用車〉



〈普通乗用車・SUV〉



〈ミニバン〉



●座席に「表示マーク(P9参照)」があれば取り付けることができます。

●その他の車種については車両の「取扱説明書」をご確認ください。

※ひし掛け固定式(キャプテンシート等)の座席に取り付ける際は、取り付ける前にあらかじめご使用される方向(前向き・後ろ向き)を決めてから取り付けてください。取り付けてから、本装置を回転させることができません。

安全のため、後席に取り付けることをお勧めします。

取り付けできない座席

ISOFIX取付金具が装備されていない座席。(チャイルドシートモード)

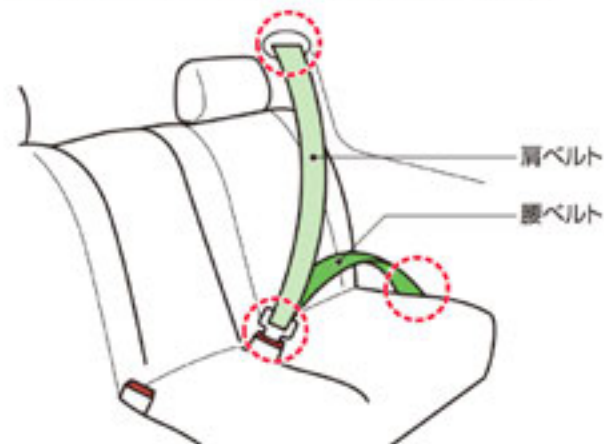
3点式シートベルトが装備されていない座席。(ジュニアシートモード)

使用できるシートベルト(ジュニアシートモード使用時)

3点式シートベルト

必ず3点式シートベルトをご使用ください。

(腰ベルトの左右と肩ベルトの3点で身体を支えるシートベルト)



3点式シートベルトの種類



ELR緊急ロック式
〈巻き取り機能付〉

ゆっくり引き出すと自由に伸び縮みし、勢いよく引くとロックするシートベルト。



ALR/ELR
〈チャイルドシート固定機能付〉

すべて引き出した後で自動的に巻き戻り、それ以上伸びなくなる。すべて巻き取るとロックが解除されるシートベルト。



その他

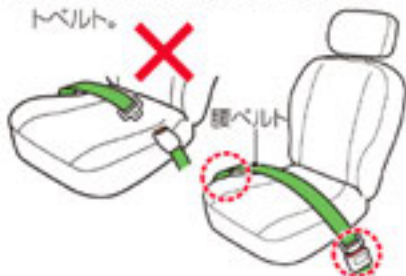
上記にあてはまらないシートベルトは、ジュニアシートモードで、ご使用いただけません。

※ご使用になる前に、車両の「取扱説明書」をご確認ください。

使用できないシートベルト(ジュニアシートモード使用時)

- シートベルトが装備されていない。
- 2点式シートベルト。

※腰ベルトの左右2点で身体を支えるシートベルト。



- 肩ベルトの出口が座席より前にある。(背もたれを起こしたり、座席を前にスライドさせることで使用できる場合があります)



- 腰ベルトまたは肩ベルトがドアに取り付けられている。



- 車両のバックル、シートベルトが背もたれよりも約10cm以上前に出ている。



- 自動式ショルダーベルト(パッシブシートベルト)*が、装備されている。
※ドアを閉めると自動的にシートベルトを装着する機能があるシートベルト。



- 受け側のバックルベルトの長さが約15cm以上ある。(車両のバックルやタンクが本装置とあたり、しっかり締め付けができません。)



安全にご使用いただくために



警告

記載内容を守らないと、生命の危機または重大な傷害につながるおそれがあります。

身長が76cm未満および月齢が15ヵ月未満のお子様はご使用いただけません。

- 本装置は「取扱説明書」通りに取り付けてください。

に低い位置で着用し、肩ベルトもお子様に合わせ、適切な位置で拘束されるようにしてください。

- エアバッグが装備されている座席には、本装置は使用できません。衝突時、エアバッグの作動により、衝撃を受け非常に危険です。
※サイドエアバッグやカーテンエアバッグのみの場合は、使用できます。

- 本装置を取り付けた後に、座席のリクライニングをされた場合は、再度取り付けの緩み等がないか確認をしてください。



- 走行中にお子様の乗せ降ろしや、本装置の調節等は危険ですので絶対にしないでください。

- 本装置のバックルを外した状態での使用は危険ですので、絶対にしないでください。

- 車両のシートベルトや本装置の肩・腰ベルトが傷ついた場合、衝撃時に十分な効果が得られない場合がありますので、使用しないでください。



- 本装置の肩ベルトが緩んだ状態で、使用しないでください。肩ベルトに緩みがあると首に巻き付いて窒息するおそれがありますので、必ず正しく調節してご使用ください。

- お子様を乗せてセットする際は、骨盤が腰ベルトで拘束されるよう

- バックルボタンの強さは安全規格上強めに設定されています。お子様の力でもタンクが外れる場合があります。タンクがバックルに確実にロックされているか必ず

安全にご使用いただくために



記載内容を守らないと、傷害または事故につながるおそれがあります。

- 本装置は車両専用ですので、車両以外での使用はしないでください。
- 走行前に本装置が確実に固定されているか、必ず確認をしてからご使用ください。
- お子様が転倒する危険がありますので、本装置の上で立ち上がり、中腰にさせないようにしてください。
- 車両内に、傷害を与えるおそれのあるものを放置しないでください。万一の際に、お子様や同乗者がケガをするおそれがあります。
- 炎天下での駐車時には、金属部分や樹脂部分などが熱くなり、やけどをするおそれがあります。お子様を乗せる際には、各部に触れて、熱くなっていないかを確認した上でご使用ください。



- 本装置のベルトがねじれたり、緩んだ状態で使用しないでください。
- 本装置のバックルや可動部分に、飲み物や食べかす等が入らないように注意してください。万一入った場合は故障の原因になる場合があります。「お客様相談窓口」までご連絡ください。
- 本装置を取り付ける際に、車両の座席やドアに挟まれたりしないように注意してください。
- ホコリの多い場所に放置しないでください。ISOFIXコネクタ等の可動部分が詰まり、故障の原因になる場合があります。
- お子様に本装置の取り付けや、操作をさせないでください。
- パッド類など本装置の部品が破損した状態で、使用しないでください。



確認をしていただき、お子様にバックルボタンを押さないよう指導してください。

- 拘束機能に影響を与えるおそれがありますので、本装置のカバー・クッション・ベルト類等を外して使用しないでください。(インナークッションを除く)
- 取り付け・取り外しの際は、本装置の可動部やISOFIX・金属部に手や指等を入れたり、挟まないように十分注意しておこなってください。
- お子様を乗せたまま車両から離れないようにしてください。不慮の事故につながるおそれがあります。

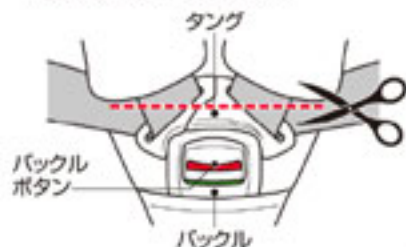


- ISOFIXとトップテザーがロックされていない状態で、使用しないでください。衝突時や急ブレーキをかけた際、本装置が動いて不慮の事故につながるおそれがあります。(チャイルドシートモード)

●落下や衝突等により本装置が衝撃を受けた場合、外観に異常がなくても破損のおそれがありますので使用しないでください。

- お子様の負担を考慮して、1時間以上連続して使用しないでください。
- 本装置を屋外に放置しないでください。日光や雨などで機能を損ねる原因になる場合があります。
- 車両の座席シートの材質・形状によっては、キズや跡が付く場合があります。とくに本革シート等の場合は、本装置と座席シートの間に、保護マット等を敷いてご使用ください。

- 緊急時は慌てず速やかにお子様を救出してください。バックルボタン(赤いボタン)を下に押し、タンクがバックルから解除できない場合は、本装置のベルトをはさみ等で切って、お子様を降ろしてください。



- 本装置にお子様を乗せない時でも、安全のため必ずISOFIXコネクタまたは3点式シートベルトで固定してください。衝突時や急ブレーキをかけた際、本装置が移動してケガをするおそれがあります。



- 肩ベルト調節ストラップを上引っ張ると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがありますので、手前に引いてください。



- 本装置に重いものを載せないでください。
- 定期的に本装置に異常がないか、確認をしてください。

- 極端な厚着や防寒具の上から本装置のベルトを装着すると、ベルトが緩むおそれがあります。お子様にベルトを装着した上から寒さ対策をしてください。



- カバーやパッド・クッション類の洗浄に、シンナーなどの溶剤は使用しないでください。

- 改造・修理はしないでください。破損・故障の原因になります。



組み立て方



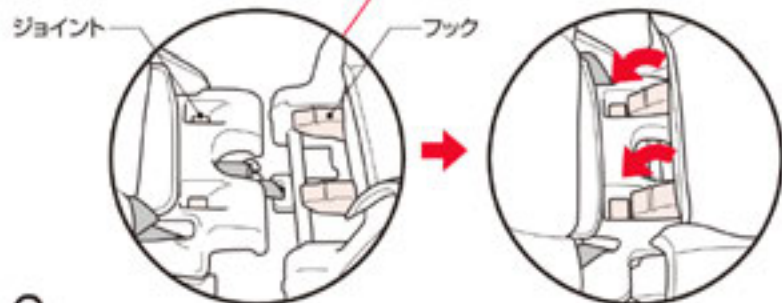
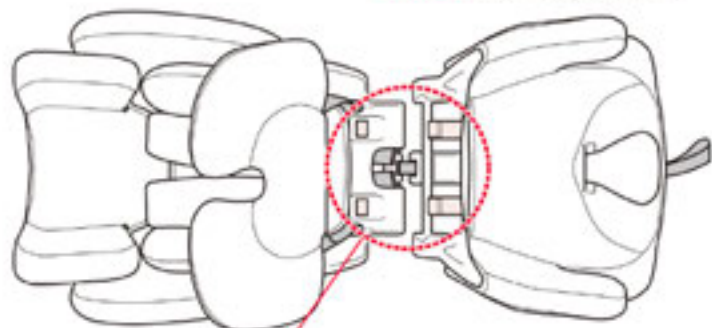
※箱から取り出した状態

1

座面のフックを、背もたれのジョイントに差し込みます。



組み立てる際、座面と背もたれの接合部に指を挟まないようにご注意ください。



2

背もたれを押さえながら、座面をゆっくり引き上げます。



引き上げた際、「カチッ」と音がしたこと、確実に固定されていることをご確認ください。



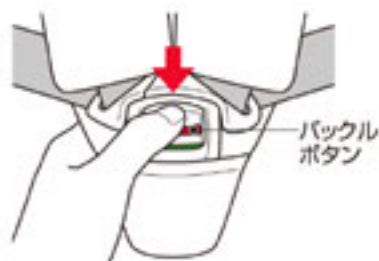
各部の使い方

バックル・タング



ロック解除の場合

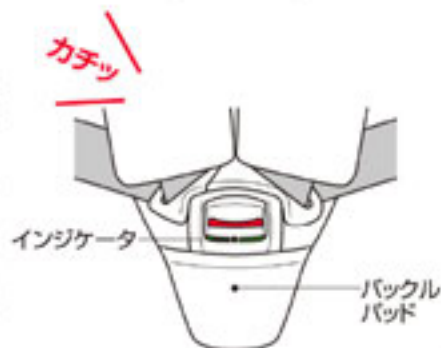
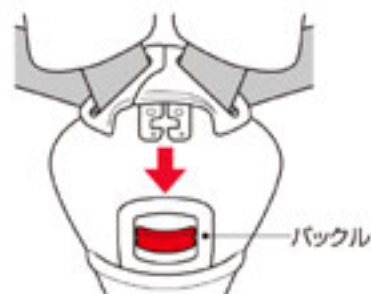
バックルボタン(赤いボタン)を押すと、タングはバックルから解除されます。



ロックする場合

左右のタングを合わせます。

タングをバックルに、「カチッ」と音がするまで確実に差し込みます。インジケータが、赤色から緑色に変わります。



バックルにタングをセットした際、「カチッ」と音がして、緑色に表示されたインジケータを確認してください。緑色にならない場合は使用を中止し、「お客様相談窓口」へご相談ください。



バックル(タング差し込み口)に飲み物や食べかす等が入らないように注意してください。

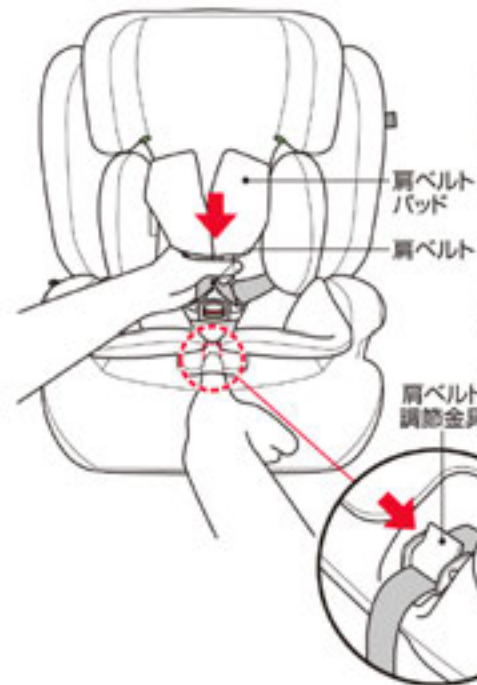
各部の使い方

肩ベルト

肩ベルトを緩める

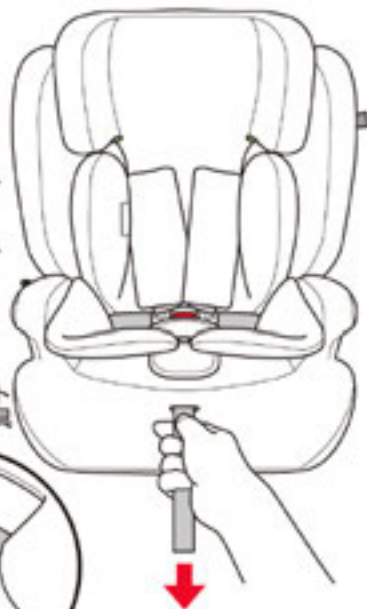
肩ベルト調節金具をしっかり押し込みながら、左右の肩ベルト(肩ベルトパッドの下)を持って手前に引っ張ります。

※肩ベルトパッドを持って引っ張っても、肩ベルトは緩みません。



肩ベルトを締める

肩ベルト調節ストラップを、手前にゆっくり引っ張ります。



左右の肩ベルトの長さが均等になるように、左右の肩ベルトを同時に引き出してください。



肩ベルト調節ストラップを上引っ張ると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがありますので、必ず手前に引いてください。



肩ベルトの調節の目安は、お子様の肩と肩ベルトの間に指1本が入る程度に調節してください。

ヘッドサポート

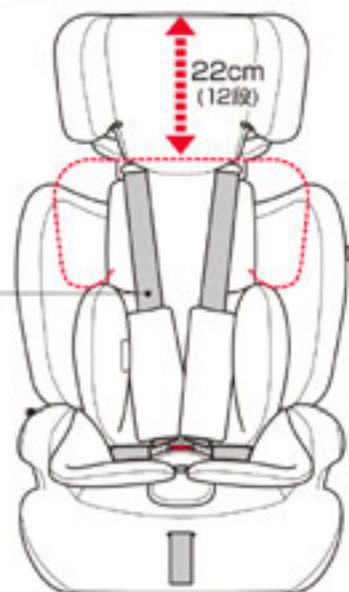
ヘッドサポート(肩ベルトと連動)の調節

肩ベルトを緩め、ヘッドサポート調節レバーを持ち上げて、ヘッドサポート・肩ベルトを同時に調節することができます。

ヘッドサポートをお子様の身体に合った位置に調節してください。調節後は、確実にロックされていることを確認してください。

補足

肩ベルトを緩めてからヘッドサポートの高さの調節をしてください。(P18参照)



高さ調節の目安

肩ベルトの出口がお子様のお肩の高さと同じか、やや高い位置になるように高さを調節します。



各部の使い方

ISOFIX

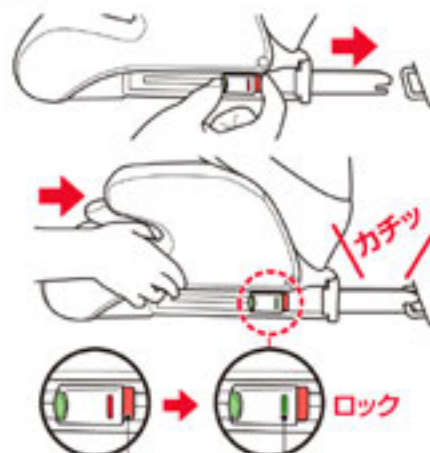
ロックする

ISOFIXのロック解除ボタンを押しながら、左右のISOFIXコネクタをベースの後ろ側に、目一杯押し出してください。

ロック解除ボタンを離すと、ISOFIXコネクタが戻らなくなります。

ISOFIXコネクタの先端をISOFIX取付金具に合わせ、「カチッ」と音がするまで差し込むとロックされます。ロックされるとインジケータは赤色から緑色に変わります。

これで本装置を押し込むことができる状態になります。



ロック解除ボタン インジケータ

補足

インジケータが緑色にならない場合は、ロックされていません。再度やり直してください。

ロックを解除する

ISOFIXのロック解除ボタンを押すと、ロックは解除されます。

ロックが解除されるとインジケータは緑色から赤色に変わります。

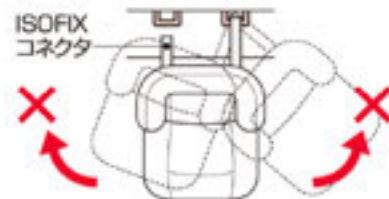


補足

ロックを解除する際は、ロック解除ボタンを左右同時に押してください。

注意

取り付け・取り外しの際、ISOFIXコネクタが片側のみ接続された状態で本体をひねったり、上下左右に揺ると、ISOFIXコネクタが破損しますので絶対におやめください。



トップテザー

緩め方

トップテザーストラップ調節ボタンを押しながら、後ろ側のトップテザーストラップを引き出して緩めます。

※インジケータは赤色。



取り付け方

トップテザーフックを、テザーアンカーに取り付けます。



補足

車両により設置位置が異なります。車両の「取扱説明書」を参照してください。

締め方

手前のトップテザーストラップを引っ張り、インジケータが赤色から緑色に変わるまで締め上げます。

※インジケータが緑色。

(締め付けが適正な状態)

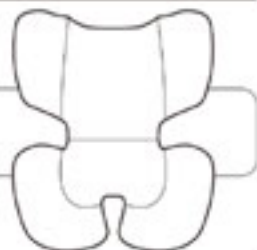


インナークッション

インナークッションは、リバーシブルタイプになっています。

表：ニット生地(柔らかい肌触りです)
裏：メッシュ生地(通気性に優れています)

●87cm未満のお子様は、インナークッションのご使用をお勧めします。



チャイルドシートモード

取り付ける前に

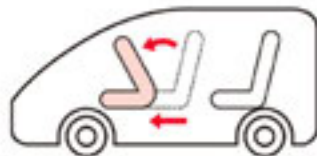
(ISOFIXコネクタ/トップテザー)

作業スペースの確保

後部ドアが全開可能な平坦な場所で取り付けをしてください。



前席を前に倒したり、前にスライドさせて作業スペースを確保してください。



座席の準備

後部座席の背もたれがリクライニングできる場合は、本装置と背もたれとの隙間ができるだけ少なくなるように、調節してください。



背もたれがリクライニングできない座席で、ISOFIX取付金具が見にくい場合は、背もたれを倒してISOFIXコネクタを取り付けてください。



ISOFIX取付金具の周辺に障害物がないか、車両のシートベルトが挟まっていないかなどを、確認してから取り付けてください。



ISOFIXコネクタの取り付け

1

ISOFIX取付金具の位置を確認してください。

ISOFIX取付金具が座席に隠れて見にくい場合は、付属のISOFIXガイドキャップを使用すると取り付けやすくなります。その際、上下の向きに注意して取り付けてください。

※ISOFIXガイドキャップは、ISOFIX取付金具の位置が浅い場合は、必ずしも取り付ける必要はありません。また、すでにキャップの付いた車両には必要ありません。

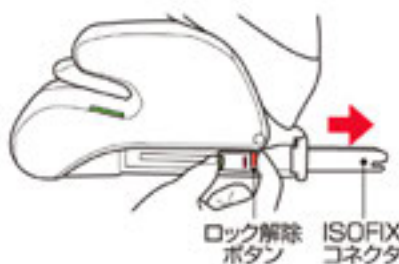


補足 ISOFIX取付金具は、一般的に背もたれと座席の間に装備されています。

2

ISOFIXのロック解除ボタンを押しながら、左右のISOFIXコネクタをベースの後ろ側に、目一杯押し出してください。

ロック解除ボタンを離すと、ISOFIXコネクタが戻らなくなります。



3

車両の座席に本装置を置き、トップテザーを本装置の座面に置くか、座席の背もたれ背面に通しておいてください。



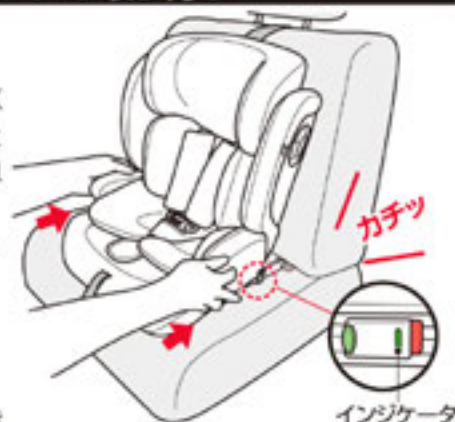
補足 必要に応じて、本装置と座席シートの間には保護マット等を敷いてください。

チャイルドシートモード ISOFIXコネクタの取り付け

4

ISOFIX取付金具に左右のISOFIXコネクタの先端を合わせ、「カチッ」と音がするまで差し込むとロックされます。

ロックすると左右のインジケータが、赤色から緑色に変わります。



5

さらに、本装置と車両の座席の背もたれとの間に隙間がなくなるまでゆっくり押し込んでください。

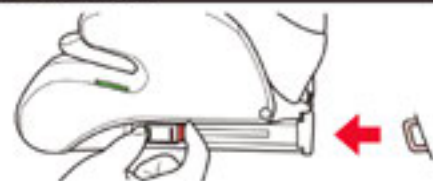
本装置が確実にロックされているか、前後に軽く揺すって確認してください。

補足 座席の形状により、ISOFIX取付金具にISOFIXコネクタが届かない場合は、座席の背もたれを倒して取り付け、取り付け後に背もたれを起こしてください。

ISOFIXの取り外し

ISOFIXのロック解除ボタンを押しながら、左右のISOFIXコネクタを同時に引き抜いてください。

ロックが解除されると左右のインジケータが、緑色から赤色に変わります。



注意

取り付け・取り外しの際、ISOFIXコネクタが片側のみ接続された状態で本体をひねったり、上下左右に揺ると、ISOFIXコネクタが破損しますので絶対におやめください。

ISOFIXコネクタ



注意

左右のISOFIXコネクタをISOFIX取付金具に確実に差し込み、固定してください。固定されていないと重大な事故・傷害を受けるおそれがあります。

補足

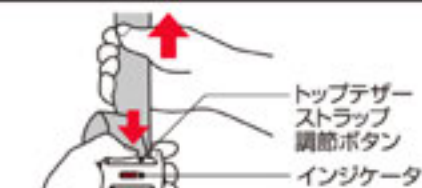
本装置を強く押し込み過ぎますと、ロック解除が困難になりますので注意してください。

トップテザーの取り付け

6

トップテザーストラップ調節ボタンを押しながら、後ろ側のトップテザーストラップを引き出して緩めます。

※インジケータは赤色。



テザーアンカー

7

トップテザーフックを、テザーアンカーに取り付けます。



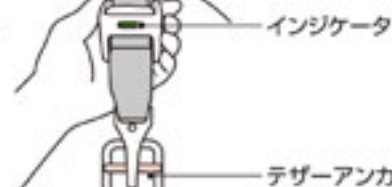
トップテザーフック

8

手前のトップテザーストラップを引っ張り、インジケータが緑色になるまで締め付けます。

※インジケータが緑色。
(締め付けが適正な状態)

●締め付ける方向



補足 インジケータが緑色にならない場合は、ロックされていません。再度やり直してください。

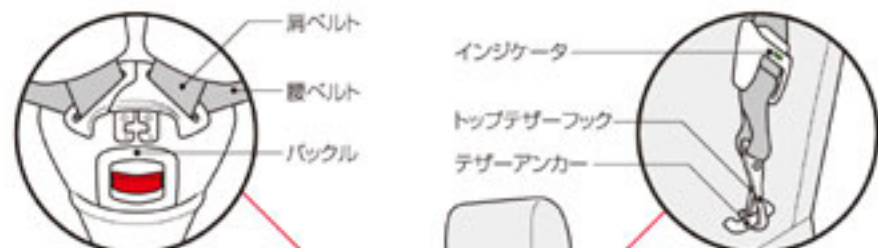
トップテザーの取り外し

トップテザーストラップ調節ボタンを押しながら、後ろ側のトップテザーストラップを引き出して緩め、テザーアンカーからトップテザーフックを取り外します。



チャイルドシートモード お子様を乗せる前に

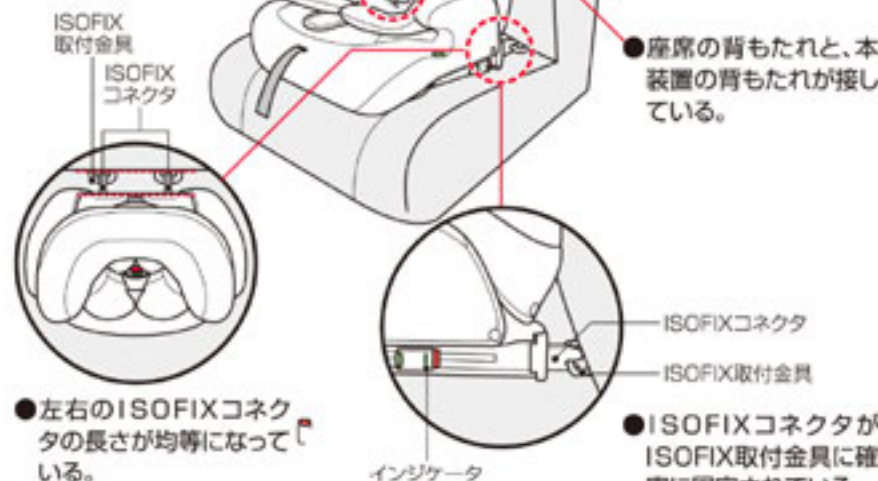
取り付け後に、本装置が確実に固定されているかを必ず確認してください。以下の確認事項は、お子様を乗せる前におこなってください。



- バックルにゴミや水分が入っていない。
- 本装置の肩・腰ベルトに、ねじれがない。
- 左右の肩ベルトの長さが均等になっている。

- トップテザーフックが、確実にテザーアンカーに固定されている。
- インジケータが緑色になっている。
- トップテザーストラップに、ねじれがない。

- 座席の背もたれと、本装置の背もたれが接している。



- 左右のISOFIXコネクタの長さが均等になっている。

- ISOFIXコネクタがISOFIX取付金具に確実に固定されている。
- インジケータが緑色になっている。

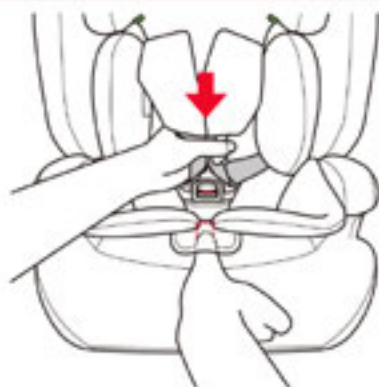


上記の内容を満たしていない状態で、使用しないでください。本装置の機能が十分に発揮せず非常に危険です。

お子様の乗せ方

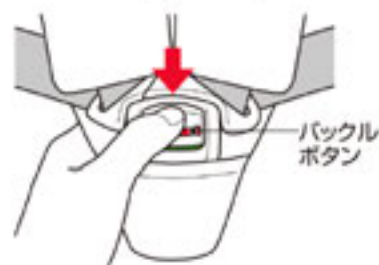
1

肩ベルト調節金具を押しながら、左右の肩ベルト(肩ベルトパッドの下側)を持って手前に引っ張り、肩ベルトを緩めます。

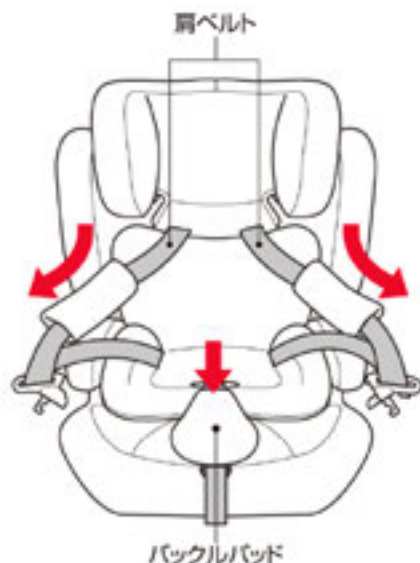


2

バックルボタン(赤いボタン)を押して、タングをバックルから解除します。



肩ベルトを左右に開き、バックル・バックルパッドを前に倒し、お子様が座れるスペースを確保します。



注意 左右の肩ベルトの長さが均等になるように、左右の肩ベルトを同時に引き出してください。

補足 バックル内に飲み物や食べかす等が入ると、バックルの機能を損なうおそれがありますので、水分・ゴミは取り除いてください。

チャイルドシートモード

お子様の乗せ方

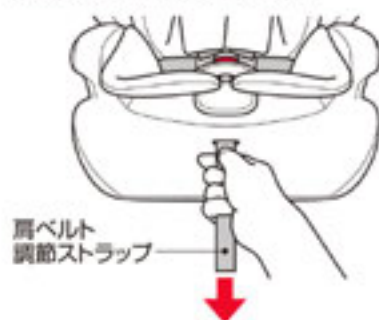
3

バックルが、お子様の股の間に収まるように深く座らせます。左右のタングを合わせ、「カチッ」と音がするまでバックルに差し込みます。



4

腰ベルトに緩みがないことを確かめてから、肩ベルト調節ストラップを手前にゆっくり引っ張って、肩ベルトを締め、お子様を拘束します。



警告 バックルにタングをセットした際、「カチッ」と音がして、緑色に表示されたインジケータを確認してください。

注意 肩ベルトにねじれができないように、また指を挟まないように十分注意してください。タングの接合部に強い力を加えると破損するおそれがあります。肩ベルト調節ストラップを上引っ張ると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがあります。

補足 肩ベルトの調節の目安は、お子様の肩と肩ベルトの間に指が1本入る程度に調節してください。肩ベルトがねじれている場合は、タングの近くの肩ベルトを斜めに折り、その折れた部分にタングを通して、ねじれを直してください。

お子様の降ろし方

肩ベルト調節金具を押して肩ベルトを緩めます。バックルボタンを押してロックを解除し、肩ベルトを左右に開きます。お子様の腕を肩ベルトに引っかからないように注意しながら、ゆっくりとお子様を降ろしてください。

ジュニアシートモード



取り付ける前に

インナークッション等を取り外し、肩・腰ベルト等を収納します。

1

肩ベルトを緩め(P17参照)、タングをバックルから解除(P16参照)します。



2

インナークッションを取り外します。

肩ベルトパッドのスナップボタン(2カ所)を外して、肩ベルトから取り外します。



3

ヘッドサポートを引き上げます。

背力カバーの背もたれにあるスナップボタン(2カ所)を外します。

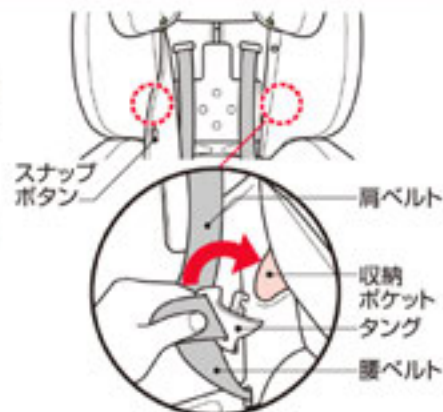


ジュニアシートモード

取り付ける前に

4

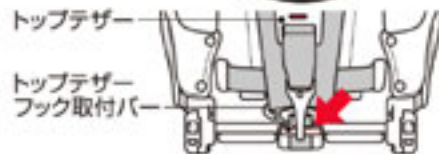
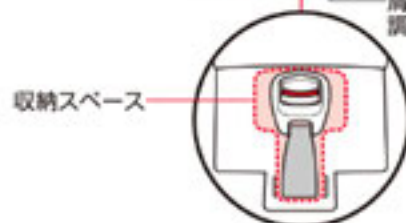
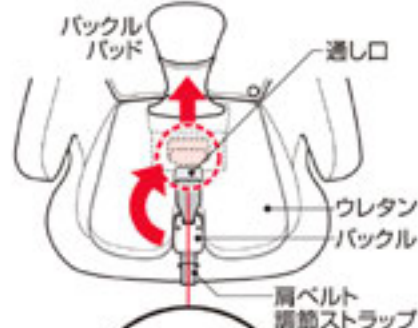
背力カバー裏側にある左右の収納ポケットに、タングと肩・腰ベルトをそれぞれ収納します。



背もたれのスナップボタン(2カ所)を取り付けます。

5

バックルパッドをバックルから引き抜きます。
座力カバーの前側を引き上げ、バックルを座力カバーとウレタンの通し口から引き抜き、バックルを収納スペースに収納します。
座力カバーをもとに戻します。



注意 肩ベルト調節ストラップは本装置から引き抜かず、小さく折りたたんでください。

補足

トップテザーは、トップテザーフック取付バーに取り付けて固定します。

●取り付け作業前にスペースの確保

後部ドアが全開可能で、平坦な場所で取り付けをしてください。前席を前に倒したり、前にスライドさせて作業スペースを確保してください。後部座席がリクライニングで倒れている場合は、一番起こした位置にしてください。



注意 取り付ける際は、座席の背もたれを起こしてください。

座席のヘッドレストが本装置に当たる場合は、上にあげるか取り外してください。

座席の背もたれを、車両のシートベルトの取り付け位置より後方にスライドさせて使用しないでください。

本装置を車両に取り付ける

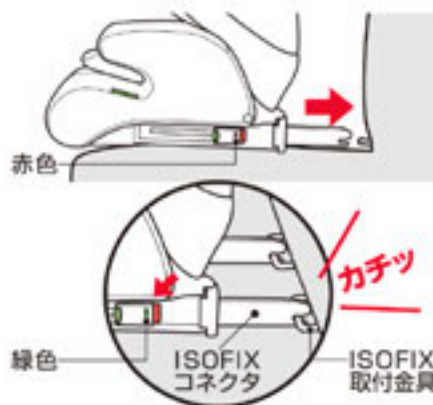
●ジュニアシートは、ISOFIXと3点式シートベルトの併用を推奨しますが、3点式シートベルトのみでもご使用いただけます。

1～5…ISOFIXコネクタ+3点式シートベルトを併用した使い方
3～5…ISOFIXを使用しないで3点式シートベルトのみでの使い方

1

車両の座席に本装置を置きます。ISOFIX取付金具に左右のISOFIXコネクタの位置を合わせ、「カチッ」と音がするまで差し込むとロックされます。

※左右のインジケータが、赤色から緑色に変わります。



ジュニアシートモード 本装置を車両に取り付ける

2

本装置と車両の座席の背もたれとの間に、隙間がなくなるまでゆっくり押し込んでください。

ISOFIXが座席に確実にロックされているか、本体を前後に軽く揺すって確認してください。

補足

強く押し込み過ぎますと、ロック解除が困難になりますので注意してください。



お子様の乗せ方

3

お子様を深く座らせ、ヘッドサポートをお子様の頭の高さに合わせて。 (P18参照)

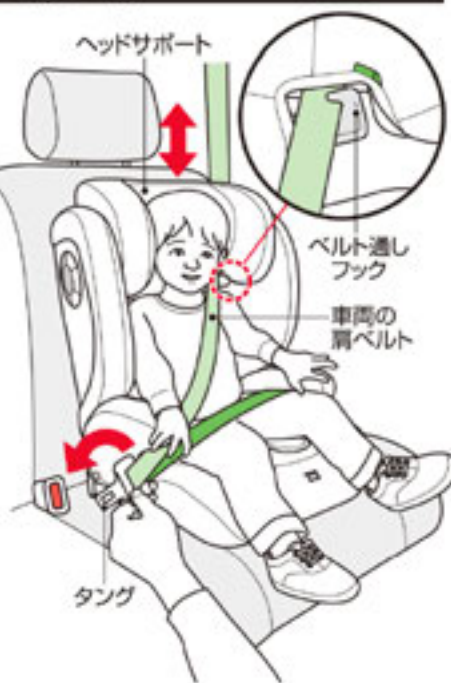
ベルト通しフックに車両の肩ベルトのねじれないように、お子様の首に掛からないように注意して通してください。

警告

横向きや後ろ向きの座席には決して取り付けないでください。お子様を座らせた際、頭頂部がヘッドサポートから出ないように高さを調節してください。

注意

お子様の手や腕を車両のシートベルトで挟まないように、車両のシートベルトの上になるように注意してください。



4

車両の腰ベルトが、お子様の腰骨の低い位置にくるようにして、車両のシートベルトのねじれがないかを確認してから車両のタングを車両のバックルにセットします。バックルが、「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。



警告 車両のバックルとタングをセットした際、「カチッ」と音がしたことを確認してください。

5

車両の腰ベルトを引っ張り(ⓐ)、車両の肩ベルトを巻き取り方向に戻して(ⓑ)シートベルトに緩みがなくなるように装着してください。



警告 上記の内容を満たしていない状態で使用しないでください。本装置の機能が十分に発揮せず危険です。

注意 お子様に乗っていないときでも、ISOFIXまたは車両のシートベルトで本装置を固定してください。

補足 ISOFIXコネクタを使用せず、3点式シートベルトの取り付けのみでもご使用いただけます。

お子様の降ろし方

バックルボタンを押して、ベルト通し口からシートベルトを外し、お子様を降ろします。ISOFIXを使用されていない場合は、タングをバックルに差し込んで本装置を固定してください。

ジュニアシートモード

使用時の確認

取り付け後に、本装置が確実に固定されているかを必ず確認してください。以下の確認事項は、車両を走行させる前におこなってください。



- 車両の肩ベルトが、ベルト通しフックにしっかりと通っている。
- 車両のシートベルトが、左右の車両シートベルト通し口に掛かっている。
- 車両のシートベルトに、ねじれや緩みがない。

- ISOFIXコネクタがISOFIX取付金具に、確実に固定されている。
- インジケータが緑色になっている。

- 車両のシートベルトのタングが、バックルに確実に差し込まれている。

- 車両の座席の背もたれと本装置との間に、隙間がない。
- 本装置を前後に軽く揺すってみて、ぐらつきがなく安定している。

警告 上記の内容を満たしていない状態で、使用しないでください。本装置の機能が十分に発揮せず非常に危険です。

補足 ISOFIXコネクタを使用せず、3点式シートベルトの取り付けのみでもご使用いただけます。

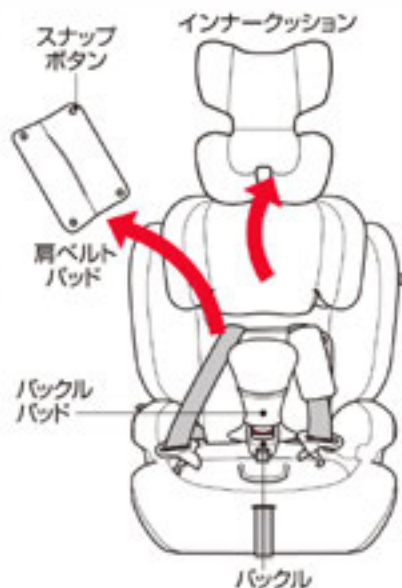
お手入れのしかた カバー類の取り外し方



●インナークッション、肩ベルトパッドを外す

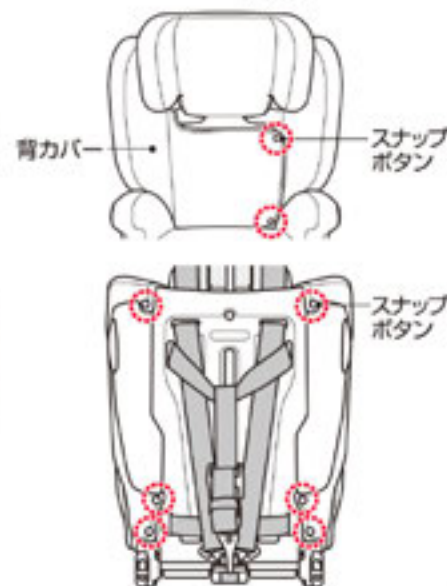
肩ベルトを緩め(P17参照)、タングをバックルから解除(P16参照)します。

インナークッションを取り外します。肩ベルトパッドは、スナップボタン(2カ所)を外して、肩ベルトから取り外します。



●バックルパッドを外す

バックルパッドを、バックルから引き抜きます。



●背カバーを外す

背カバーは、背もたれ(2カ所)と背面(6カ所)のスナップボタンを外して取り外します。

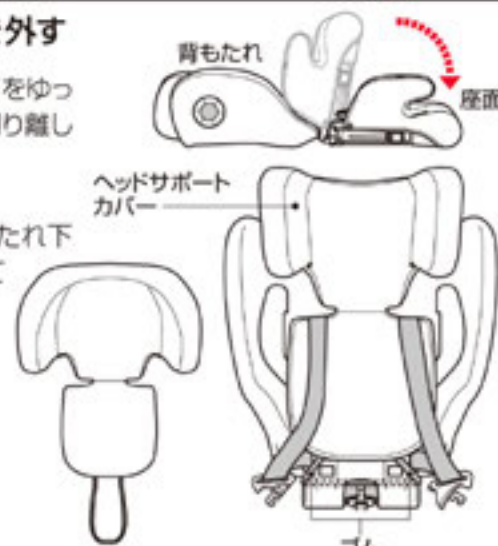


お手入れのしかた カバー類の取り外し方

●ヘッドサポートカバーを外す

背もたれを押さえながら、座面をゆっくり倒し、座面と背もたれを切り離します。

ヘッドサポートカバーは、背もたれ下部に掛かっているゴムを外して取り外します。



●座カバーを外す

座カバーは、側面下部のスナップボタン(2カ所)を外し、バックルと肩ベルト調整ストラップを、座面カバーから引き抜いて取り外します。

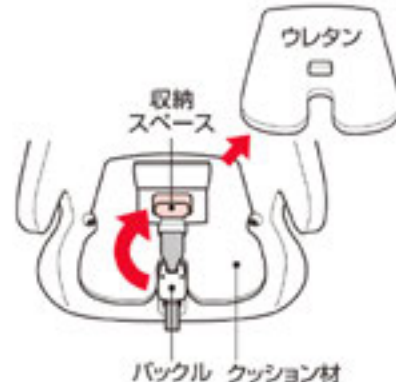


●バックルを収納する

ウレタンを外し、クッション材の下にある収納スペースにバックルを収納します。



注意 タング、肩・腰ベルト、肩ベルト調整ストラップとバックル、トップテザーストラップは、本体から取り外さないでください。



カバー類の取り付け方

●バックルを取り出す

クッション材の下にある収納スペースからバックルを取り出し、ウレタンの通し穴から引き出します。



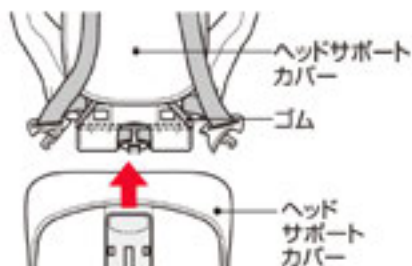
●座カバーを取り付ける

座カバーを取り付け、バックルと肩ベルト調節ストラップを座カバーの通し穴から引き出します。側面下部のスナップボタン(2カ所)を付けて固定します。



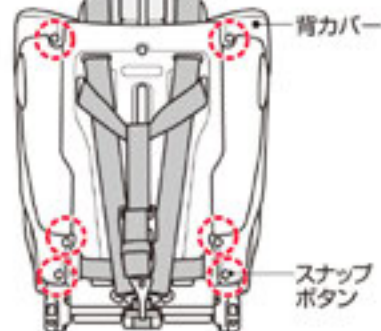
●ヘッドサポートカバーを取り付ける

ヘッドサポートを引き上げます。背もたれ下部にゴムを掛け、ヘッドサポートカバーを取り付けます。ヘッドサポートを引き下げます。



●背カバーを取り付ける

背カバーを取り付け、背もたれ(2カ所)と背面(6カ所)のスナップボタンを付けて固定します。側面の溝に、本体カバーを押し込みます。



お手入れのしかた カバー類の取り付け方

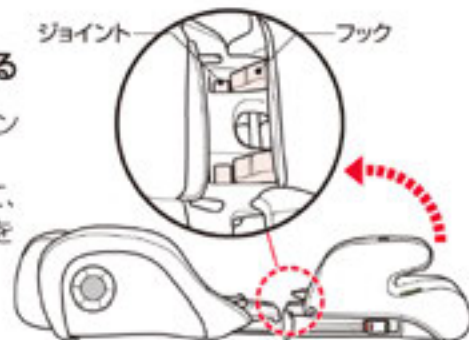
●バックルパッドを取り付ける

バックルパッドをバックルに通します。
※バックルパッドの下部は、座カバーの中に押し込んでください。



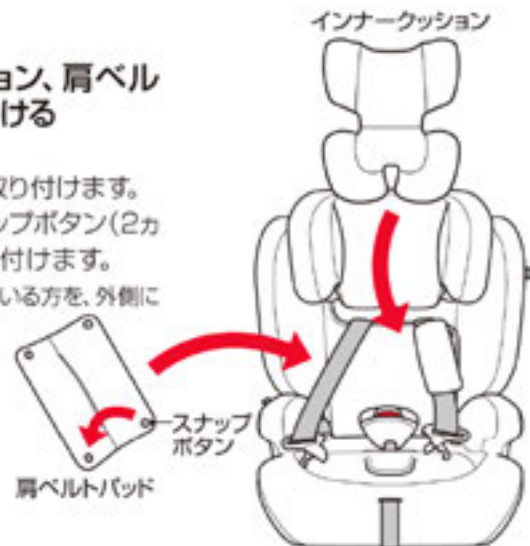
●背もたれと座面を取り付ける

座面のフックを背もたれのジョイントに差し込みます。背もたれと座面をしっかり持って、背もたれを押さえながら、座面をゆっくり引き上げます。(P15参照)



●インナークッション、肩ベルトパッドを取り付ける

インナークッションを取り付けます。肩ベルトパッドのスナップボタン(2カ所)で、肩ベルトに取り付けます。
※スナップボタンが付いている方を、外側にしてください。

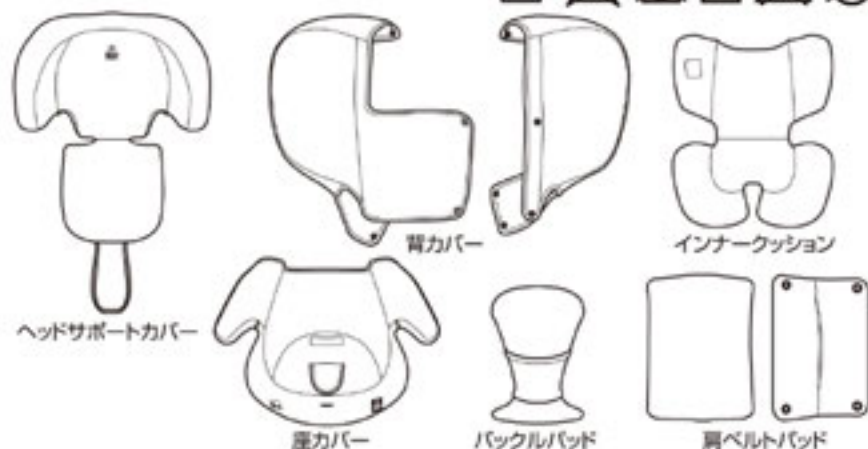
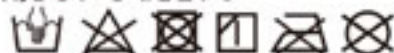


困ったときには

ご不明な点は、「お客様相談窓口」(0120-034-017)までお問い合わせください。

カバー・パッド・クッション

- 中性洗剤を使い手洗いしてください。
- 洗濯機(手洗いモード)で洗う場合は、必ず洗濯ネットを使用してください。
- 塩素系漂白剤は色落ちしますので、使用しないでください。
- しっかり乾くまで使用しないでください。
- 脱水機・衣類乾燥機、アイロンは使用しないでください。



本体・ベルト・バックル等

- 乾拭き、またはよく絞った布で水拭きしてください。
- 風通しのよい日陰で干してください。
- しっかり乾くまで使用しないでください。
- トップテザー、バックル・タンクに付いた水分や汚れは、しっかり拭き取って乾かしてください。



注意 タング、肩・腰ベルト、肩ベルト調節ストラップとバックル、トップテザーストラップは、本体から取り外さないでください。



●チャイルドシートを取り付けたのですが、安定せずグラグラする。

- 本体を前後に軽く揺すってみて、本装置の座面と車両のシートが約3cm以上ズレないかを確認してください。
- 車両の座席がスライドやリクライニングできる場合は、前にスライドさせたり、背もたれを前に起こしたりすることで、しっかり固定できる場合があります。

●肩ベルトが緩まない。

- 肩ベルトパッドと一緒に肩ベルトを引いた場合は、肩ベルトは緩みません。肩ベルトパッド下側の左右の肩ベルトを持って、引っ張ってください。(P16)

●ヘッドサポートが上がらない。

- 肩ベルトを十分緩めてから操作してください。

●シートベルトで取り付けましたが、緩みやたるみがとれない。

- 本装置を車両の背もたれに押しつけて隙間をなくし、腰ベルトから肩ベルトを巻き戻して緩みやたるみを取ってください。(P33)

●バックルにタンクが入らない、または外れない。

- バックルにゴミや水分等が入ったために、バックル解除ボタンが機能しない場合があります。ゴミや水分等を取り除いてもバックルにタンクが入らない場合は、「お客様相談窓口」までお問い合わせください。

●子どもの服が厚いためか、身体が窮屈そう。

- 肩ベルトを緩めて調節してください。(P16)
- インナークッションを取り外してください。

●タンクの表裏が反対、肩ベルトがねじれています。どのようにすれば直すことができますか。

- タンクが反転して肩ベルトがねじれた場合、タンクの近くの肩ベルトを斜めに折り重ね、その折れた部分にタンクを通して直すことができます。

●ISOFIXコネクタをISOFIX取付金具にうまく差し込むことができない。

- ISOFIXコネクタを目一杯引き出し、ISOFIXコネクタの先端をISOFIX取付金具に合わせてから差し込んでください。



●着用義務があるのは何歳まで？

○道路交通法には、6歳未満の幼児を乗車させる場合にはチャイルドシート(またはジュニアシート)を使用することが義務づけられています。

●着用義務がなくなったらチャイルドシートは使わなくていいのですか？

○車両のシートベルトは身長140cm以上を対象に設計されているため、140cmに満たないお子さまの場合(11歳くらいまで)、安全のためチャイルドシート(またはジュニアシート)が必要になります。

●取り付けられるかを知るにはどうしたらよいですか。

○弊社ホームページから、取り付けができるか否かをご確認いただけます。
*弊社ホームページに記載がない場合は、「お客様相談窓口」までお問い合わせください。

●後席の運転席側か助手席側か、どちらに取り付けた方がよりいいですか。

○助手席の後部をお勧めします。信号などの停車時にお子様の様子を確認しただけたり、お子様の乗せ降ろしが歩道側でできるのでより安全です。*国産車の場合

●取扱説明書をなくしてしまった場合はどうしたらよいですか。

○本装置の「取扱説明書」は、弊社ホームページをご覧ください。

●カバー・パッド類やインナークッションを新たに購入したい。

○弊社ホームページ、または「お客様相談窓口」までお問い合わせください。

●友人からチャイルドシートを譲ってもらったのですが、使用しても問題ありませんか？

○ご使用されていた方の使用・保管状況等が明確でありませので、ご使用はお勧めできません。万一、事故や落下などでチャイルドシートに衝撃が加わっている場合、十分な性能を発揮できないため重大な傷害につながるおそれがあります。

●廃棄したい。

○お住まいの各自自治体の規定に従い廃棄してください。
○本装置を落としたり強い衝撃を受けた場合は、外見上の破損がなくても決してご使用にならないでください。

保証規定

- ①本製品の品質保証期間は、お買い上げになった日より1年間です。
- ②保証期間内には、パーツの欠品、加工不良などメーカーの責任によるものは無償保証といたしますが、お客様の責任によるものは保証いたしかねます。
- ③保証期間内でも、次の場合は保証対象外とさせていただきます。
- フレームおよびプラスチック部品の自然劣化による変色。
 - ご使用にともなう傷ややぶれ、変色。
 - 天災地変や、事故などによる故障や損傷。
 - 有償修理時に要する発送費。
 - 一般家庭以外で、業務などに使用されて故障した場合。
 - 部品の紛失。
 - 保証書およびレシートまたは販売証明書のご提示がない場合。
 - 間違った使い方や改造、不適切な修理、手入れ不良による故障や損傷。
 - 保証書に製品名・お買い上げ日・お客様名・販売店名のご記入がない場合や、字句を書き換えられている場合。
- ④原則として、一度ご使用になった製品はお取り替えできません。また、パーツ欠品・加工不良のものを除き保証いたしかねます。
- ⑤製品の故障・損傷から派生する間接的な損傷や損害は、保証の対象外となります。
- ⑥事故や落下等で強い衝撃を受けた製品は、保証の対象外となります。
- ⑦保証書は日本国内においてのみ有効です。海外からの保証サービスは受付できません。
- ⑧ご購入、ご移動で保証書に記入してある販売店に保証サービスを依頼できない場合は「お客様相談窓口」にご相談ください。
- ⑨本保証は保証書記載欄の販売店から、お買い上げ日にご購入されたお客様(贈答品の場合は、保証書記載欄の販売店からお買い上げになられたお客様から贈答された方)にのみ有効です。リサイクルショップやネットオークション等の第三者から購入されたり、譲り受けた場合、使用履歴を確認できない場合は、本保証は適用されません。
- ⑩この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。この保証期間後においてご不明な点がございましたら、「お客様相談窓口」にお問い合わせください。
- ※製造が終了してから3年経過した製品や、必要部品の在庫がなくなった場合等、すでに修理対応ができない製品につきましては修理をいたしかねることがあります。
- ※保証期間内であっても、不具合のある箇所によっては修理ができない場合があります。
- ※本保証は事前の通知なく変更される場合があります。

保証書

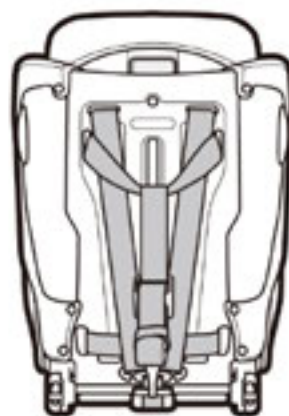
お買い上げ後、お買い上げ日・お客様名・販売店名を直ちにご記入いただき、レシートまたは販売証明書(ご購入年月日・販売店がわかるもの)と一緒に大切に保管してください。

製品名 SAハーネスジュニア FIXネクスト		お買い上げ年月日 年 月 日	故障内容記入欄
		保証期間 お買い上げ日より1年間	
お客様	お名前	TEL	
	ご住所		
販売店	店名	TEL	
	住所		

- 万一故障が発生した場合は、この保証書とレシートまたは販売証明書をご提示ください。
 - ご提供いただいた個人情報、保証書に基づくアフターサービスののために使用し、その他の目的に使用することは一切ございません。
 - 本書は再発行しませんので、大切に保管してください。
- ※品質向上のため、予告なしに一掃仕様変更する場合がありますのでご了承ください。



ハーネスジュニアFIXネクスト Harness Junior FIX Next



販売元

株式会社 西松屋チェーン

〒671-0218 兵庫県姫路市筋東町庄266-1

製造・輸入元 株式会社 シーエー産商

お客様相談窓口

0120-034-017

受付時間 AM10:00~12:00 PM1:00~PM5:00 (土日祝日・長期休暇を除く)

〒480-0201 愛知県西春日井郡豊山町大字青山字東栄51

FM3002・FM3003・2024-03